



平成29年 9月 1日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部
広報・渉外課

「第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会」の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育・研究・社会貢献活動についてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

宮崎県は「スポーツランドみやざき」を提唱しており、本学でも「スポーツメディカルランド宮崎」構想のもと様々なメディカルサポート（東京オリンピック・パラリンピック キャンプ誘致を含め）を行っております。この度、本学医学部整形外科学では、「第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会」を開催する運びとなりました。

つきましては、貴社の「インフォメーションコーナー・お知らせコーナー」等に掲載して頂くとともに、取材していただきますようお願いいたします。

敬具

記

開催日時 平成29年9月8日（金） 8:30～18:30

平成29年9月9日（土） 9:10～16:30

場 所 シーガイアコンベンションセンター（宮崎市）

対 象 医療関係者（医師、看護師、理学療法士、学生など）

※詳細は別紙ならびに第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会ホームページ

(<http://www.congre.co.jp/jossm2017/index.html>)をご覧ください

併せて、下記の要領で晚餐会を開催致します。

開催日時 平成29年9月7日（木） 18:30～21:00

場 所 シーガイアコンベンションセンター 4階「天瑞」

河野知事ならびに池ノ上學長がご出席され、ご挨拶されます。

ご挨拶



この度、「第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会」を宮崎市で開催させていただきます。平成5年(1993年)に田島直也前教授が第19回本学会を主催して以来、24年ぶりに宮崎大学医学部整形外科学教室が担当させていただくことを教室員一同大変光栄に存じます。

本会は平成29年9月8日(金)・9日(土)に宮崎市のシーガイアコンベンションセンターにおいて開催致します。会場は、宮崎・一ツ葉海岸の豊かな景観の中に広がるリゾートコンプレックス「シーガイア」の中央に位置し、過去には九州・沖縄サミットの外相会合の場として、また、ダンロップフェニックスゴルフトーナメントの開催地、ラグビーの五郎丸選手をはじめ多くのトップアスリートの合宿の場として有名です。シーガイアは、英語で海を意味する「Sea」と地球を意味する「Gaia」を組み合わせた造語です。周辺には、古事記にも登場する神話に基づいた神社などが多数あります。黄泉の国のけがれを清めたイザナギ、イザナミを祀る江田神社、天照大御神が生まれたという伝説の場である“みそぎ池”、総社・元宮としての住吉神社など是非、多くの先生方にお越し頂き宮崎をご満喫頂けることを願っております。

日本整形外科スポーツ医学会(JOSSM)は、スポーツ医科学の中でも特に運動器(整形外科)スポーツ医学を専門とされている、メディカルスタッフを含めた様々な分野の方々が日本全国から一堂に会し、基礎的なことから臨床に至るまでの最新の話題やスポーツ外傷・障害の予防・治療法などを討論する場であり、また、親睦を深める場でもあると思っております。

スポーツ医科学の対象は、子どもから高齢者、障害者・健常者までにわたり、健康スポーツから競技スポーツまで幅広く、全てを網羅してディスカッションできることも本学会の特徴の一つです。競技力を向上させるために必要な基礎体力、そのもとになる健全な運動器の発育は必須です。学校における運動器検診、野球検診などのスポーツ検診をはじめ、高齢者の口コモ検診なども本学会が中心となっており、一層推進する必要があると考えています。

さて、イングランドでのラグビーワールドカップ、リオのオリンピック・パラリンピックでは、日本中を感動の渦に巻き込みました。これから日本で開催されるビッグイベントに関してもより一層感動できるよう、またスポーツ医科学の分野からサポートできるように、“スポーツ医学イノベーション 継承と革新—RWC2019, Tokyo2020—”をテーマと致しました。JOSSM2017のポスターにありますように、これらのサポートによって日本の子どもたちが世界に羽ばたいてくれることを祈念しています。

招待講演は、Dr. Daniel C. Wascher(米国整形外科スポーツ医学会 AJSM Editor)、Dr. Churl-Hong Chun(韓国整形外科スポーツ医学会 KOSSM 会長)、Dr. Vicky Tolfrey(Director; Peter Harrison Centre for Disability Sport, England)、特別講演は、川原貴先生(前国立スポーツ科学センター長)、教育研修講演は、松田秀一先生(京都大学大学院医学研究院整形外科教授)、山崎正志先生(筑波大学医学医療系整形外科学教授)、仁木久照先生(聖マリアンナ医科大学整形外科教授)にお願い致しており、有意義な講演を拝聴できることと楽しみにしております。特別企画として、リオデジャネイロオリンピックで大活躍された宮崎にゆかりのあるスポーツ選手の旭化成柔道部に「ケガとの闘い」というテーマでお話を伺います。

ランチセミナー、シンポジウム、パネルディスカッションでは、ご高名な先生方にお越し頂きスポーツ医科学に関する最近のトピックスについての講演を企画しております。

また宮崎らしい様々なスポーツアクティビティも計画しておりますので、是非あわせてご参加ください。

今回も会期を例年通り金曜・土曜日に設定しております。宮崎は“太陽と緑の国”、“神話の里”とも呼ばれており、シーガイア周辺のみならず西都や高千穂は「古事記」「日本書紀」に登場する天孫降臨や天岩戸開きの地でもあります。他にも宮崎には魅力的な観光地や美味しい食がたくさんございますので、学会でのご活発な議論の後には、是非太陽あふれる景色や食をご堪能頂けたらと思います。皆様にお出でいただくことを心よりお待ちしております。

第43回日本整形外科スポーツ医学会学術集会

会長 帖佐 悦男

宮崎大学医学部整形外科 教授

晩餐会

式次第

開会

演舞 祓川神楽「17番12人剣の舞上げ」

会長挨拶 第43回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会 会長 帖佐 悦男
宮崎大学医学部整形外科学 教授

来賓ご挨拶 一般社団法人日本整形外科学会 理事長 松本 秀男 様
慶應義塾大学スポーツ医学総合センター 教授

宮崎県知事 河野 俊嗣 様

宮崎大学長 池ノ上 克 様

乾杯 宮崎大学名誉教授 田島 直也

演武 試斬演武 松葉 國正 様

来賓ご挨拶 宮崎県日向市長 十屋 幸平 様

海外ゲストご挨拶 AJSM Editor/ The University of New Mexico, USA
Dr. Daniel C. Wascher
KOSSM President/ Wonkwang University Hospital, Korea
Dr. Churl Hong Chun
Loughborough University/ Peter Harrison Centre for Disability Sport, UK
Dr. Vicky Goosey-Tolfrey

来賓ご挨拶 宮崎県医師会長 河野 雅行 様
宮崎大学整形外科同門会 前会長

閉会のことば 第44回日本整形外科学会スポーツ医学会学術集会 会長 西良 浩一 様
徳島大学大学院運動機能外科学 教授